

報道関係者 各位

平成21年6月2日 20:00
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

埼玉県における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の
感染が確定した患者の発生について

6月2日、埼玉県より、新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の感染が確定した患者1名(埼玉03)につきまして、別紙のとおり情報提供がございましたので、お知らせいたします。

これにより、埼玉県の累計患者数は3名となりました。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

※ 今回報告した1名を加えて、全国の累計患者数は378名となりました。

<報道発表資料>

平成21年6月2日

新型インフルエンザ患者の発生について（第2報）

埼玉県内において、3例目の新型インフルエンザの患者が確認されましたので、以下のとおり概要をお知らせします。

1 発生例 埼玉県比企郡川島町在住 26歳日本人女性

2 経緯 この患者は、語学留学等でカナダに滞在。平成21年5月31日15時成田着エアカナダ1便により日本へ帰国。16時20分、成田発坂戸行きバスに乗車。19時頃坂戸駅に到着し、その後、自家用車により自宅へ帰宅した。6月1日の朝5時頃から発熱がはじまり、家族の運転する自家用車を利用して発熱外来を受診。簡易検査の結果、A型、B型ともに陰性であったが、医師の指示により、翌日の6月2日に自家用車を利用して発熱外来を再受診し、簡易検査を実施。A型が陽性であったため、新型インフルエンザ疑い患者として届け出があり、16時20分に、県内の感染症指定医療機関に入院。その後、埼玉県衛生研究所においてPCR検査を実施したところ、19時に新型インフルエンザ（A/H1N1）に感染していることが確認された。

なお、この患者は、帰国後、発熱外来への受診を除き、外出していないことを確認している。

3 現在の患者の状態

埼玉県内の感染症指定医療機関に入院中。17時現在、37.8℃の発熱、咳の症状がある。

4 積極的疫学調査とその対応

患者の発症前後の行動を調査したところ、発熱後の濃厚接触者は、同居する家族4名のみである。

この家族4名については、症状がないことから、念のため、予防内服を行うとともに、外出の自粛を要請した。

家族は、患者との接触後外出しておらず、症状もないことから、他者への感染の可能性はないと考えられる。

また、患者は、5月31日に成田空港から坂戸駅まで高速バスを利用していたが、発熱症状の出る前であり、6月1日の簡易検査で陰性であったことから、感染の可能性は、極めて限定的と考えられる。

5 学校等における対応

今回の事例は、①カナダ滞在中に感染していたと考えられること、②患者及びその周辺に児童・生徒等がないこと、③患者の自宅周辺での行動範囲や行動時間は限定されていることなどから現時点では二次感染が生じ、感染が拡大するおそれがあると認められないため学校等の休校措置は行わない。